型式適合認定申請書

年　　月　　日

一般社団法人日本膜構造協会　会長　殿

申請者の住所又は主
たる事務所の所在地
申請者の氏名又は名称　　㊞

下記の型式について、建築基準法第６８条の１０第１項(同法第８８条第１項において準用する場合を含む。)の規定による認定を受けたいので、次のとおり申請します。なお、この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

記

1.認定を受けようとする型式（ 申請者が識別できる「型式」の記号・番号を記入して下さい。）

（　　）

2.備　考

（注　意）
① 申請者が法人である場合には、代表者の氏名も併せて記載してください。
② 氏名（法人の場合にあっては、代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略できます。
③ 備考欄には、既に認定を受けた型式の一部変更である旨を記載する等の必要事項を記載してください。
④ 手数料の請求先が、設計担当者と異なる場合には、下段に記載して下さい。

【設計担当者】
●法人名：　　●担当者名：　　●電話/Fax：

○所在地：　　○E-mail：

【手数料請求先】
●法人名：　　●担当者名：　　●電話/Fax：

○所在地：　　○E-mail：

※ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※ 手数料：￥＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（上記※には記入しないで下さい。）

【型式概要】

1. 型式の区分：『 施行令第１３６条の2の１１第１号 イ 』に掲げる建築物の部分

2. 構造種別：木質系、鉄骨系、コンクリート系、□その他（□骨組膜構造　□サスペンション膜構造等）

3. 防耐火構造種別：　□準耐火建築物　　□耐火建築物又は準耐火建築物以外の建築物

4. 用途：一戸建住宅、長屋、共同住宅、自走式車庫、
□その他（倉庫、荷捌施設、屋内体育施設、その他（　　））

5. 地震地域係数：Z=_____

6. 基準風速：_____m/s　//地表面粗度区分：□Ⅰ　□Ⅱ　□Ⅲ　□Ⅳ

7. 積雪荷重：_____N/㎡（___cm 以下×20 N/cm/㎡）
又は _____N/㎡（___cm 以下×** N/cm/㎡×0.7）(長期荷重)
（**は、告示第 1455 号の規定により算出）

8. 地盤の長期地耐力：_____kN/㎡　//基礎底面摩擦係数：μ=_____

9. その他：

【建物概要】

1. 構造形式：□平成１４年国土交通省告示第６６６号の膜構造の建築物
□平成１４年国土交通省告示第６６７号のテント倉庫建築物

2. 架構形式：妻面方向/ラーメン構造　// 桁行方向/ブレース構造　などと記入

3. 階　　数：_____

4. 床 面 積：_____㎡以上、_____㎡以下　(少数３位以下切り捨てて、２位まで表示)

5. 張　　間：_____m以上、_____m以下　(少数３位以下切り捨てて、２位まで表示)

6. 最大桁行長：_____m

7. 最高高さ：_____m

8. 最高軒高：_____m

9. そ の 他